



平成24年2月9日

各位

会社名 株式会社昭和真空
代表者の役職名 代表取締役社長 小俣 邦正
コード番号 6384
問い合わせ先 執行役員経営企画室長 田中 彰一
電話番号 042-764-0385

特別損失の計上、業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成24年3月期第3四半期において計上いたしました特別損失の概要をお知らせすると共に、平成23年9月15日に公表いたしました平成24年3月期通期業績予想及び平成23年5月13日に公表いたしました配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、資産効率の改善の一環として、営業所・大野台第二工場及び大野台パーツセンターの機能を本社・相模原工場に集約する方針を固めました。それに伴い、平成24年3月期第3四半期連結会計期間において減損損失10億27百万円を計上いたしました。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成24年3月期通期連結業績予想値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,869	181	147	80	12.99
今回修正予想 (B)	7,174	△38	△51	△1,308	△212.43
増減額 (B-A)	△1,694	△220	△198	△1,388	—
増減率 (%)	△19.1	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	9,227	235	225	180	29.32

(2) 平成24年3月期通期個別業績予想値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,619	84	1	0.16
今回修正予想 (B)	6,900	△102	△1,356	△220.31
増減額 (B-A)	△1,718	△186	△1,358	—
増減率 (%)	△19.9	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	8,978	151	118	19.17

(3) 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、第4四半期の進捗状況ならびに今後の見通しを勘案した結果、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益をそれぞれ下方修正いたします。

売上に関しましては、下期以降も引き続き当社グループのお客様である各業界の設備投資が停滞し、受注が計画を下回る結果となっており、この結果、現在の受注済み案件の売上計上だけでは前回発表の売上高を下回る見込みとなりました。売上高は前回発表より16億94百万円減少し、71億74百万円を予想しております。

損益につきましては、売上高の減少により粗利の減少が予想されます。また、上記「特別損失の計上について」に記載のとおり、当第3四半期連結会計期間において特別損失を計上しております。さらに、同決算において今後の業績推移を鑑み、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討し、繰延税金資産2億8百万円の取り崩しを行っております。以上を勘案した結果、営業利益は前回予想比2億20百万円減の営業損失38百万円、経常利益は同1億98百万円減の経常損失51百万円、当期純利益は同13億88百万円減の当期純損失13億8百万円となる見込みであります。

通期の個別業績予想につきましては、連結の同様の状況により、売上高は前回予想比17億18百万円減の69億円、経常利益は同1億86百万円減の経常損失1億2百万円、当期純利益は同13億58百万円減の当期純損失13億56百万円となる見込みであります。

3. 配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成23年5月13日発表)	円銭 —	円銭 0.00	円銭 —	円銭 12.00	円銭 12.00
今回修正予想	—	—	—	10.00	10.00
当期実績	—	0.00	—		
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	—	0.00	—	10.00	10.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、業績の伸長度に応じた安定的な経営基盤の確保及び財務体質の健全性維持を勘案しつつ、安定した利益還元を継続的に実施していくことを基本方針としております。

しかしながら、上記の「特別損失の計上について」、「業績予想の修正について」に記載のとおり、通期業績予想の下方修正に伴い、誠に遺憾ではございますが、平成24年3月期の期末配当予想を10円00銭に修正させていただくことといたしました。

株主の皆様には、お詫びを申し上げるとともに、経営改革を早急に進め、今後の業績回復を目指して更なる経営努力を重ねてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上